

令和7年度事業報告 (上半期)

- 1 ロビー展「端午の節句」
- 2 企画展「戸田と戦争」
- 3 水辺環境エコツアー
- 4 市内公共施設との連携
- 5 サイエンスサポートプログラムの充実



郷土博物館のシンボルマーク
「ミミズクマーク」



彩湖自然学習センター（みどりパルク）
キャラクター「カマリン」
(ミュージアムキャラクターアワード2022 全国第6位)

1 ロビー展「端午の節句」

5月5日のこどもの日に合わせ、子どもの健やかな成長を願って行なわれてきた年中行事「端午の節句」について、寄贈資料をもとに紹介を行った。

- ・ 展示名称：令和7年度ロビー展「端午の節句展」
- ・ 開催期間：令和7年4月20日（日）～5月6日（火）【15日間】
- ・ 展示会場：郷土博物館 3階ロビー・1階エントランス
- ・ 展示資料：鎧飾り、武者人形、押絵、鯉のぼり、初節句写真パネル など38点
- ・ 来場者数：319人
- ・ 取材対応：埼玉新聞（令和7年4月24日付け）記事掲載

ロビー展ポスター



2 企画展「戸田と戦争」

令和7年は、第二次世界大戦（アジア・太平洋戦争）終結後80年にあたる。日本は、明治時代から昭和時代にかけて中国（清国、中華民国）、ロシア（ロシア帝国、ソビエト連邦）、アメリカなどを相手に戦争を行った。戦後80年が経過しようとする今、戦争体験者はますます少なくなり、日本が戦争をした事実は、教科書や終戦記念日等で見聞きする遠い過去の出来事になりつつある。

そこで本展では、当館で収蔵する戦争関係資料から、日本がどのように戦争に関わっていたのか、徴兵された兵士や戸田の人々が戦時中どのような生活を送ったのかを見ていくことで、戦争について考える。

- ・ 展示名称：第32回企画展「戸田と戦争～兵士と銃後の人々の暮らし～」
- ・ 開催期間：令和7年8月2日（土）～10月5日（日）【55日間】予定
- ・ 展示会場：郷土博物館 3階 特別展示室
- ・ 展示構成：第1章 入隊・出征 第2章 従軍・除隊・帰還 第3章 銃後の人々の生活
- ・ 来場者数：2,439人（10月1日現在）
- ・ 取材対応：埼玉新聞（令和7年8月10日付け）記事掲載
生活協同組合パルシステム埼玉ホームページでの紹介
- ・ 関連事業：企画展「戸田と戦争」展示解説（令和7年9月7日開催 10人参加）

企画展ポスター

企画展
戸田と戦争
～兵士と銃後の人々の暮らし～

健康用心
火の用心

入場無料

2025年
8月2日（土）→10月5日（日）

【会場】戸田市立郷土博物館 3階特別展示室
【開館時間】10:00～16:30
【休館日】8月25日（月）、9月8日（月）～9月13日（土）、
9月22日（月）、9月29日（月）、9月30日（火）

〒335-0021
埼玉県戸田市大字新倉1707番地 TEL 048-443-5600



3 水辺環境エコツアー(彩湖周辺の自然観察とカヌー体験 ①)

市長公約「水辺環境エコツアーの創設」の一環として、彩湖周辺で自然観察を行ったのち、カヌー体験を実施した。

彩湖周辺の自然観察とカヌー体験①

・実施内容

第1回：令和7年5月10日（土）

場所：彩湖湖畔

時間：10:00～12:00

参加人数 10名

実施内容：彩湖の野鳥の話と双眼鏡の使用方を説明後、スコープで陸地から野鳥を観察。その後、カヌーのパドルの取り回しや舟の乗り方の説明を陸地で実施後に乗舟。護岸近くで漕ぎ方等の練習をしてから、管理橋付近や対岸に移動し、鳥の解説をしながら野鳥観察とカヌーの乗船体験を行った。

第2回：

令和7年10月4日（土）予定

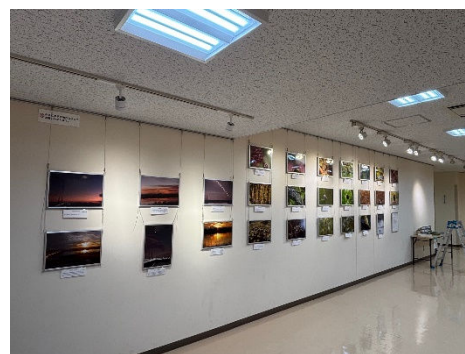


4 市内公共施設との連携

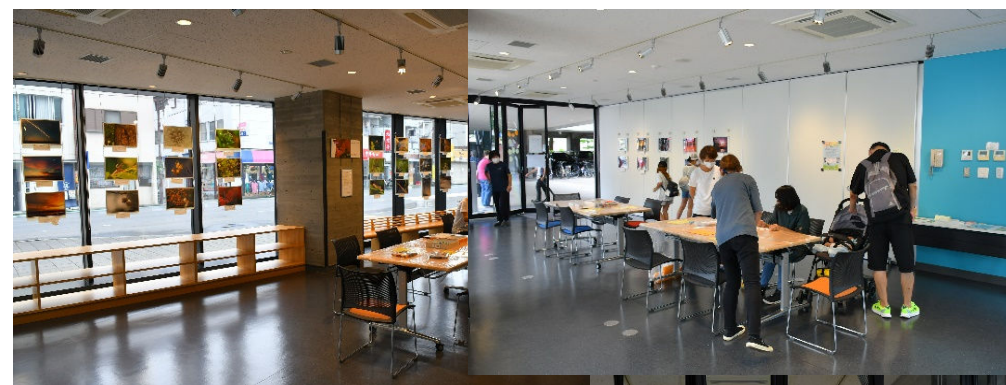
彩湖自然学習センター（みどりパル）及び市役所本庁舎で例年実施している、彩湖の自然をテーマにしたパネル写真展について、更なる広報及び自然学習の機会の提供の為、笹目コミュニティセンター（コンパル）、戸田市新曽南多世代交流館（さくらパル）、上戸田地域交流センター（あいパル）で実施した。

パネル展@コンパル

- ・実施時期：令和7年5月30日（金）～6月12日（木）
- ・実施時期：令和7年7月1日（火）～7月18日（金）
- ・場所：笹目コミュニティセンター1階市民ギャラリー
- ・場所：上戸田地域交流センター1階市民ギャラリー



パネル展@あいパル



パネル展@さくらパル

- ・実施時期：令和7年6月13日（金）～6月26日（木）
- ・場所：戸田市新曽南多世代交流館1階市民ギャラリー

5 サイエンスサポートプログラムの充実

市長公約「自然体験活動等の充実と豊かな人間性や生きる力を育む教育の推進」における「サイエンスサポートプログラムの充実」に向けた取り組みとして、彩湖自然学習センター活用検討委員会を通じて学校と調整し、更なる充実を図っている。

出張授業事例 1（小学校）

内容：魚の解剖

対象：小学校理科授業



出張授業事例 2 (中学校)

内容：クラブ活動補助

対象：中学校科学部



上記出張授業のほか、学校からの要望に応じた教材提供も随時実施。

令和7年度上半期実績 実施時期：令和7年4月21日（月）～ 令和7年7月23日（水）

実施回数：12回（出張授業2回 教材提供10回） 児童数1,897人（市内小中学校9校）